

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	111	施策	非核平和への貢献
管理事業	非核平和都市宣言事業	所管部局	市民部

1	所管 室課	人権政策室	事業名	非核平和都市宣言事業		
事業概要						
非核平和都市宣言啓発、市民平和のつどい、非核平和都市宣言記念						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
(1) 市民平和のつどい参加者数 令和4年度…170人、令和5年度…219人、 令和6年度…275人		決算額 (千円)	1,942	1,773	1,000	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
(2) 非核平和資料展参加者数 令和4年度…225人、令和5年度…271人、 令和6年度…247人		一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
毎年8月上旬に開催している「市民平和のつどい」では、公演事業で落語と講談の夕べを実施、非核平和資料展で戦時中の実物資料の展示と原爆パネル展を実施した。 開庁日は市役所本庁舎に、非核平和都市宣言シンボルマーク旗を掲揚。広島市、長崎市の平和式典に際し、市長の平和メッセージを届けている。 さらに、非核平和都市宣言啓発標柱について、経年劣化に対応するため、順次修繕を行っている。		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容	
		特になし			継続	
					令和7年度は戦後80年であるため、記念事業を実施予定。	

2	所管 室課	人権政策室	事業名	平和祈念資料館企画展示等事業		
事業概要						
平和祈念資料館企画展示等						
活動実績		年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
(1) 平和祈念資料館来館者数 令和4年度…5,508人、令和5年度…6,515人、 令和6年度…6,611人		決算額 (千円)	9,955	10,883	13,025	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
(2) 平和祈念資料館外における主催事業の参加者数 令和4年度…114人、令和5年度…204人、 令和6年度…124人		一般財源 の 比率(%)	99.7	99.6	99.6	■ 有効性 ☐ 効率性
(3) 平和祈念資料館所蔵資料（図書を除く）貸出による館外での利用者数 令和4年度…32,778人、令和5年度…32,335人、 令和6年度…40,933人		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
平和祈念資料館において、資料の保存、展示、貸出、企画展、講演会などを行っている。		戦後80年が経過し、人々の戦争への記憶が薄れていく中、平和祈念資料館として様々な世代に訴えかけていく企画等を展開していく必要がある。			今後の実施計画 の方向性・内容	
					継続	
					企画や手法を検討しながら実施する。	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和6年度

施策コード	111	施策	非核平和への貢献
管理事業	非核平和都市宣言事業	所管部局	市民部

3	所管 室課	人権政策室	事業名	千里ニュータウンプラザ管理事業（平和祈念資料館）			
事業概要							
千里ニュータウンプラザ施設管理							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
(1) 千里ニュータウンプラザ内の平和祈念資料館に係るサービス購入料（維持管理） 令和4年度…6,774,264円、令和5年度…6,774,264円、 令和6年度…6,868,780円 (2) 千里ニュータウンプラザ内の平和祈念資料館に係るサービス購入料（修繕） 令和4年度…0円、令和5年度…377,453円、 令和6年度…6,103円 (3) 千里ニュータウンプラザ内の平和祈念資料館に係るサービス購入料（設計・建設） 令和4年度…12,978,734円、令和5年度…12,803,825円、 令和6年度…12,620,575円 (4) 千里ニュータウンプラザ内の平和祈念資料館に係る需用費（電気料金・上下水道料金） 令和4年度…1,682,721円、令和5年度…1,420,057円、 令和6年度…1,479,151円 平和祈念資料館の維持管理を行っており、PFI事業によるサービス購入料及び光熱水費である。			決算額 (千円)	21,436	21,376	20,975	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			特になし				今後の実施計画 の方向性・内容
				継続			
				不要な電気の消灯など、光熱水費の節減に努める。			

	所管 室課		事業名				
事業概要							
活動実績			年度	R 4	R 5	R 6	評価の視点
			決算額 (千円)				※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)				□ 有効性 □ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			□ 公平性 □ 持続可能性	
						今後の実施計画 の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名